

シネマ 自由区オールナイト

番外篇



モスノ大劇
○六―九六一―三六九四

映画 だけが

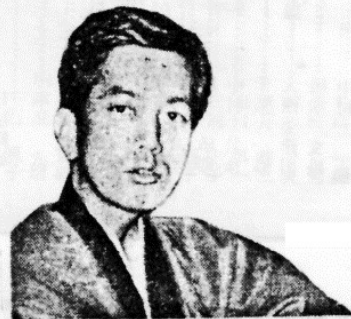
人生だ!

川島雄三 監督

2/14 (土)

主催・軽佻浮薄同盟

生まるることは
恥ずかしいことです



かわしま・ゆうぞう

川島雄三 大正七年二月四日、青森県下北郡田名部町に生まれる。昭和十四年、明治大学文芸科卒業。同年松竹大船撮影所入社。島津保次郎、清水宏、大庭秀雄、渋谷実などについたのち、一九九年監督となる。昭和三十八年六月一日急性心臓麻痺のため四五歳の若さで早逝するまでに、五〇本の作品を監督。喜劇映画に特異な才能を発揮し、三三年に日活で撮った「幕末太陽伝」がその代表的な作品。松竹時代、自ら軽佻浮薄派を名のり、世の中を斜に構える様な姿勢を取りながら、軽快でテンポのあるモダンイズム映画を発表、一方で文芸物を手がけ、企業監督としての地位を確立した。日活に移ってから「愛のお荷物」「風船」「わが町」「幕末太陽伝」などの秀作を次々に撮り、その後東京映画で「グラマ島の誘惑」「貸間あり」「人も歩けば」など複雑な日本の風土に根ざした本格喜劇の道を拓いた。特に、晩年に近づくにつれて、前近代的な日本の風土性を作品に取り込み、日本の近代化が置き去りにして来たものがうごめく世界にカメラを持ち込んで、不自由な自分の肉体を思想的なバネに「しとやかな獣」「雁の寺」などの重要な作品を撮り上げ、これから先が注目されていたとき、突然この世を去った。

次週2月21日は、トニーの命日 ぜひ見よう!

追憶★赤木圭一郎

6作品一挙上映



KEIICHIRO AKAGI SPECIAL

わが町

製作 高木雅行
原作 磯田作之助
脚色 八住利雄
監督 川島雄三
撮影 高村倉太郎
音楽 真鍋理一郎
美術 中村公彦
照明 大西美津男
録音 橋本文雄
配役 佐度島他吉 辰巳柳太郎
妻 お鶴 南田洋子
娘 初枝 高田友子
孫 君枝 南田洋子
曾木新太郎 大坂志郎
花井次郎 三浦達也
桂ノ田治 殿山泰司
敬吉 北林昭一
おたか 谷栄三
種吉 峰三平
おたつ 鈴村益代
日の丸湯の主人 紀原耕
書道教授 井東柳晴
鶴田富造 菅原通済
屋台のおやじ 村田芳男
夜店の親方 河上信夫
朝日軒の小僧 吉田勇男
小学校の女の先生 山本かほる
車の客(関服) 衣笠 一夫
〔解説〕フィリピンでドショッ
骨を鍛えあげた男が、人力車の棍
棒を握り、娘と孫娘を意地と正義
で育てあげる男一代記。磯田作之
助の原作を「好人物の夫婦」の八

幕末太陽伝

製作 山本武
脚本 田中啓一
同 川島雄三
同 今村昌平
監督 川島雄三
撮影 高村倉太郎
音楽 高村敏郎
美術 中村公彦
照明 大西美津男
録音 橋本文雄
編集 中村正
配役 居残り佐平次 フランキー堺
相模屋主伝兵衛 金子信雄
女房お辰 山岡久乃
息子徳三郎 梅野泰雄
番頭善八 飯田政雄
若衆喜助 岡田良治
同 かね次 高原 貞雄
同 忠助 吉木 富夫
同 三平 峰 三平
女中おひさ 菅井 小波
やり手おくら 菅井 小波
新造おとら 福田 小波
女郎おそめ 左 幸子
同 こはる 南田 洋子

同 おもよ 新井 麗子
同 A 竹内 洋子
同 B 芝 あをみ
同 C 清水 千代子
同 D 所 寿子
同 大工長兵衛 植村謙二郎
同 岡つ引平六 河上 信夫
同 吉原の附馬 井東 柳晴
同 服屋 小泉 郁之助
同 高杉晋作 鈴木 益代
同 久坂玄瑞 石原 裕次郎
同 志道開多 小林 旭
同 伊藤春輔 関 弘美
同 大和彌八郎 武藤 章生
同 白井小助 穂高 義介
同 鬼島又兵衛 河野 秋武
同 気病みの新公 西村 晃
同 吞込みの金坊 熊倉 一雄
同 粋がりの長三 三島 謙
同 貸本屋金造 小沢 昭一
同 仏増屋金造 殿山 泰司
同 息子清七 加藤 博司
同 千葉の奎兵衛大尽 市村 俊幸
同 坊主悠念 山田 昭交
同 ガン者権太 井上 昭交
同 玄十 榎本 兵衛
〔解説〕「飢える魂」の川島雄三
が、「風船」の今村昌平、田中啓
一の協力を得て書いたオリジナル
シナリオを自ら監督した、川島雄
三としては初の時代劇。撮影は
「青春の抗議」の高村倉太郎。主
演は、「停せは俺等のねがい」の
フランキー堺、「勝利者」の南田
洋子、「今日のいのち」の石原裕
次郎、「マダム」の左幸子。ほか
に菅井小波、岡田良治、市村俊
幸、金子信雄、殿山泰司ら。

貸間あり

製作 滝村和男
原作 井伏 鱒二
脚色 川島雄三
監督 藤本 義一
同 川島雄三
同 真鍋理一郎
撮影 岡崎 宏三
音楽 真鍋理一郎
美術 岡崎 宏三
照明 小島 基司
録音 下村 一夫
録音 鷺 咲次
配役 母田五郎 フランキー堺
津山ユミ子 淡島 千景
谷洋吉 桂 小金治
おミノ 浪花 千栄子
御隠居 沢村 いき雄
村上お千代 乙羽 信子
宝珍堂 河辺 寛子
お澄 西岡 愛子



フランキー堺と左幸子

わが町



南田洋子と辰巳柳太郎

しとやかな獣

大映東京映画

企画 米田 治
原作 新藤 兼人
脚色 新藤 兼人
監督 川島 雄三
撮影 池田 信夫
音楽 池田 信夫
美術 池田 信夫
照明 伊藤 幸夫
録音 西井 憲一
スチル 椎名 勇
配役 三谷幸枝 若尾 文子
前田時造 伊藤雄之助
同 よしの 山岡 久乃
同 実 川畑 愛光
同 友子 浜田 ゆう子
香取一郎 高松 英郎
ビノサク 小沢 昭一
神谷栄作 船越 英二
吉沢義太郎 山茶花 究
マダムゆき ミヤコ蝶々
〔解説〕「人間」を監督した
新藤兼人の原作・脚色から、
「風の骨」の川島雄三が監督
した社会ドラマ。撮影は「嵐
老人日記」の宗川信夫。(大
映スコープ・アグフアカラー)

続の背広の親分衆

東京映画(東宝配給)

製作 佐藤 一郎
原作 金原 文雄
脚色 八住 利雄
監督 川島 雄三
撮影 川島 雄三
音楽 松井 八郎
美術 小島 基司
照明 今泉 千代
録音 西尾 修
スチル 橋山 愈

サヨナラだけが人生だ

加山雄三見る
バカ
川島雄三見ぬ
バカ